

2025 年 5 月 29 日

プレーヤー各位

清川カントリークラブ
支配人

2025 年夏季 <暑さへの注意喚起とご協力>のお願いについて

当クラブにおいては、2025 年 6 月 1 日から施行される改正労働安全衛生規則等も踏まえ、下記の暑さ対策を実施致します。

プレーヤーの皆様におかれましては各注意事項へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

<クラブとしての対応>

- 6 月 1 日より夏季期間はチェックイン時にすべての利用者に対して専用の誓約書に「メディカルセルフチェック」および暑さへの注意喚起とご協力に関してご確認、ご署名をお願い致します。
- マスター室前とクラブハウスの出入り口に 1 時間おきに WBGT 数値（暑さ指数）を掲示し、熱中症への注意喚起を致します。

<プレーヤー対策>

- WBGT 数値が 31 以上となった場合には、コース売店の入口に赤旗表示を行い、併せてマスター室より全カートへ一斉放送を致します。その際にはコース売店内にて 5 分間のクールダウンタイムをお取りいただきます。また昼食タイムは 1 時間休憩となります。

（注：ラウンド時間が延びるのはやむを得ませんのでご理解願います。）

- ドレスコードとして、暑さ対策期間内（6 月～9 月中旬）はシャツをズボンやショートパンツから出すことを認めます。
- 水飲み場と避難小屋をコースマップに記載しカートに搭載します。
- コース売店にて冷たいおしぼりと塩飴・梅干しを提供致します。
- ラウンド終了後、アイスキャンディ（7 月～猛暑期間）を提供致します。
- 身体に異変を感じたときはすぐにキャディへお伝えください。送迎車（必要に応じては救急車）を呼ぶ等、必要な対応を取ります。

- プレー中にプレーヤー同士がお互いの動作で異変を感じたら、迷わずキャディ又はマスター室に申し出てください。

<キャディへの配慮>

当クラブの従業員であるキャディについては、当クラブとして健康管理義務、安全配慮義務の観点で以下の対応を取らせていただきますことをご理解願います。

- キャディは「ファン付きベスト」を着用させていただきます。
- キャディもプレーヤーの皆様と一緒にコース売店内でクールダウンをさせていただきます。
- キャディが体調を崩した際には、それ以降のプレーはセルフプレーとなりますことをご了承願います（競技会も含む）。
- キャディは6月～9月中旬まで1ラウンドに制限させていただきます
（上記期間以外も暑さ指数が28以上の場合は同様といたします）。

以上

<運動に関する指針>

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28以上 31未満	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25以上 28未満	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21以上 25未満	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。